令和８年１０月１６日

お　知　ら　せ

	文化振興課	KIBITSU Resonance 2026 事務局
担　当	伊集院・北村	大曽根
内　線	3145・3150	―
直通電話	086-226-7903	090-5267-0095

伝統を未来へつなぐ！吉備津音絵巻
【文化芸術の力を活用した地域のにぎわい創出事業】

岡山県では、地域との連携・協働により、地域の多様な文化芸術資源を活用して、地域の魅力や価値を高め、地域を元気にするとともに、県民の皆さまに対して優れた文化芸術に触れる機会を提供する「文化芸術の力を活用した地域のにぎわい創出事業」を実施しています。

本事業の一つとして、「伝統を未来へつなぐ！吉備津音絵巻」を、次のとおり開催しますので、お知らせします。

記

１　概要

最先端電子楽器を全身で操り、壮大なオーケストラサウンドを紡ぎ出す電子楽器パフォーマー薮井佑介が、吉備津をテーマに書き下ろした楽曲を含む晩秋のサンセット・コンサートを開催します。さらに、約２７０年前に人気歌舞伎役者「三枡大五郎」が吉備津神社門前町で振り付けをした「宮内踊り」と、薮井佑介の最先端電子音楽による《伝統》と《未来》が織りなす、新しい日本文化の共演をお楽しみいただけます。

２　日　時　　令和８年１０月２４日（土）　１７：００開演
※ 雨天の場合、翌日２５日（日）　開催予定

３　場　所　　吉備津神社　本殿前（岡山市北区吉備津９３１）

４　入場料　　無料

５　ワークショップ（手づくり行灯制作）

会場には地域の人たちがつくった約３００個の手づくり行灯が灯ります。ご来場の方も吉備津神社の桃太郎伝説をモチーフにした絵を描くなど、当日制作いただけます。

【日　時】同日　１６：００～１６：４５
【場　所】会場受付横
【その他】参加費無料／先着２０名

※ 詳細は別添のチラシをご参照ください。

最先端電子音楽と江戸時代から受け継がれてきた宮内踊りが織りなす、人間とテクノロジーの協奏

伝統を未来へつなぐ！

吉備津音絵巻

薮井佑介 × 宮内踊り

最先端電子楽器パフォーマー　　岡山県指定重要無形民俗文化財

10/24（土）

16：00 受付　17：00 開演

雨天の場合、翌日開催

吉備津神社 本殿前

入場無料
事前申込み不要

手づくり行灯制作
午後4時より
先着20名様に
ご参加いただけます

— プログラム —

＊**薮井佑介 たったひとりのオーケストラ — KIBITSU 2026 —**

手づくり行灯が灯る吉備津神社本殿前。秋の吉備津をテーマに10台以上の最先端電子楽器で紡ぎ出す壮大な音世界。地元 鯉山小学校三味線クラブとの共演も。

＊**初演！薮井佑介 × 宮内踊り — 時空を超え響き合う伝統と未来 —**

「宮内踊り」創始者 歌舞伎役者 三枡大五郎

立命館大学アート・リサーチセンター 提供
(shiBK05-0002_02)

薮井佑介 最先端電子楽器パフォーマー

＊ 岡山県「第24回岡山芸術文化賞」 準グランプリ
＊ 宮本亞門氏発起人「NEXTアーティスト2023」選出
＊ LIT Talent Awards 2022 プラチナ賞・金賞
＊ サウンドクリエイター・オブ・ザ・イヤー 2020 グランプリ
＊ リー・リトナーズ・シックス・ストリング・セオリー・コンペティション 2018 ピアノ部門 世界6位タイ
＊ ヤマハジュニアエレクトーンコンクール全日本大会 2004 グランプリ

演奏動画

＜文化芸術の力を活用した地域のにぎわい創出事業＞

岡山県では、地域との連携・協働により、地域の多様な文化芸術資源を活用して、地域の魅力や価値を高め、地域を元気にするとともに、県民の皆さまに対して優れた文化芸術に触れる機会を提供しています。

主催：エレクトロニック・ミュージック・ラボ実行委員会 ／ 岡山県

[お問合せ] KIBITSU Resonance 2026事務局　TEL 090-5267-0095　＊イベント詳細はこちら →

伝統を未来へつなぐ！ 吉備津音絵巻

薮井佑介 × 宮内踊り

最先端電子楽器を全身で操り、壮大なオーケストラサウンドを紡ぎ出す
電子楽器パフォーマー 薮井佑介が、
吉備津をテーマに書き下ろした楽曲を含む晩秋のサンセット・コンサート。
さらに
約270年前、人気歌舞伎役者「三枡大五郎」が吉備津神社門前町で振り付けをした「宮内踊り」と
薮井佑介の最先端電子音楽が出会い、
《伝統》と《未来》が織りなす、新しい日本文化の共演！

出演：宮内踊り保存会／岡山市立鯉山小学校 三味線クラブ
協力：吉備津神社／宮内踊り保存会／岡山市立鯉山小学校／岡山市立鯉山小学校PTA／吉備津神社氏子会
岡山市鯉山学区連合町内会／岡山市鯉山学区婦人会／岡山市鯉山学区体育協会／岡山市鯉山学区老人クラブ

10台以上の電子楽器を操り壮大なサウンドを奏でる
薮井佑介 たったひとりのオーケストラ

最先端電子楽器奏者・作曲家 薮井佑介

岡山市出身。高校3年で、ヤマハジュニアエレクトーンコンクール全日本大会2004グランプリ受賞。2016年公開の米国アカデミー賞受賞映画「ラ・ラ・ランド」で主人公が弾き世界中を驚かせた《5次元キーボード》の日本人初の奏者。
《5次元キーボード》や空中で奏でる《AR楽器》など10台以上の最先端電子楽器を全身で操り、たったひとりで壮大なオーケストラサウンドを紡ぎ出す世界でも類のない次世代アーティスト。あらゆるジャンルの音楽に＜和＞の要素を融合させた独自の《和魂ミュージック》が国内外から高い評価を得ている。

岡山城を築いた戦国武将「宇喜多秀家」の数奇な生涯をテーマに作曲・演奏したオリジナル曲「風の如く ～宇喜多秀家によせて～」がエンターテインメントの国際コンペティション「LIT Talent Awards 2022 (米国)」にてプラチナ賞・金賞を受賞。翌年、演出家・宮本亞門氏による次世代の才能発掘プロジェクト「NEXT アーティスト2023」に選出される。2024年、吉備津神社の鬼退治伝説をモチーフに書き下ろした作品「願い」が、第4回ISAC国際作曲コンテストにて特別賞受賞。

《 主な受賞歴 》
* 岡山県「第24回岡山芸術文化賞」 準グランプリ
* 宮本亞門氏発起人「NEXTアーティスト2023」 選出
* LIT Talent Awards 2022 プラチナ賞・金賞
* 第29代岡山きもの文化人 きもの博士 (岡山市長賞)
* サウンドクリエイター・オブ・ザ・イヤー 2020 グランプリ
* リー・リトナーズ・シックス・ストリング・セオリー・コンペティション 2018 ピアノ部門 世界6位タイ
* ヤマハジュニアエレクトーンコンクール全日本大会 2004 グランプリ

演奏動画
銀河鉄道999

― 宮内踊り保存会 ―

昭和10年頃に発足。岡山市北区吉備津地区に伝わる伝統芸能「宮内踊り」の保存・継承を目的として活動。地元小学校での授業や体験指導を行うなど、子どもたちに地域の歴史文化の価値、郷土への愛着を伝える活動に尽力。令和5年度文化庁「地域文化功労者表彰」を受賞。

― 宮内踊り (岡山県指定重要無形民俗文化財) ―

江戸時代中期、吉備津神社の門前町・宮内に芝居興行で訪れた歌舞伎役者三枡大五郎が振り付けを考え、地元の芸者衆に踊らせたことが始まりと伝えられる。歌舞伎の歩き方「六方（ろっぽう）」を取り入れ、ゆったりとしたテンポで大きく手足を使う、優雅さと力強さを兼ね備えた独特の踊り。

入場無料
（事前申込み不要）

【会 場】吉備津神社 本殿前（岡山市北区吉備津931）
■ 電車：JR 吉備津駅から徒歩約１０分
■ 車でお越しの方は、吉備津神社 有料駐車場をご利用ください
【雨天の場合】翌日１０月２５日(日) 開催予定

※来場者多数の場合、入場が制限される場合がございます

●イベント詳細、雨天時の延期等のご案内はこちら →

《 お問合せ 》KIBITSU Resonance 2026事務局 TEL：090-5267-0095 メール：electronic.music.lab.2020@gmail.com